

## 1 評価項目集計結果より

保護者の皆様の貴重なご意見・評価結果を真摯に受け止め、学校経営のさらなる充実に生かして参ります。以下に、学校としての分析結果をお伝えします。

### <成果と課題>

項目	経営の重点 「わかる」「できる」を実感し、自信をもって明るく伸びる、北栄の子を育む
①～⑥ 「子ども」	<p>○新型コロナウイルス感染症の影響で今までとは違った日常生活を余儀なくされている中、子どもが学校を楽しみにしていると感じてくださっている方が多いのは我々教職員にとって大変喜ばしいことであると同時に、身が引き締まる思いです。今後も、最大限の配慮をしながら、子ども達が安心・安全で楽しく通うことのできる学校づくりに努めて参ります。</p> <p>▲あいさつについての項目は、教職員や児童に対して行ったアンケート結果でも評価が低かったところです。保護者と学校、そして何より子ども達自身が「まだたりない」と感じている <b>あいさつの向上は、北栄小学校としての大きな課題</b>です。学校でも継続した指導、そして、あいさつ運動などの取組を進めて参りますので、ご家庭でもぜひ日常的なあいさつを大切にいただければと思います。</p>
⑦～⑬ 「学校」	<p>○「授業づくり」、「豊かな心」など、学校が行っている教育活動について、保護者の皆様から高い評価をいただきました。今後も「知・徳・体」のバランスを大切に、子ども達が自信をもって伸びていくことができるよう、より一層の授業改善に努めるとともに、心豊かな人間性を身につけることができるよう、様々な取組を工夫して行って参ります。</p> <p>▲「交通安全」や「事故防止」、「悩みや願いに耳を傾ける」という点では、コロナ禍の今だからこそ、今まで以上に意識してほしいという保護者の皆様の願いが現れている評価になっているのだと思います。子ども達一人一人にしっかりと寄り添った指導に今まで以上に努めて参ります。</p>
⑭～⑲ 「家庭」	<p>○家庭に関わる部分の保護者の評価は、どの項目も大変高い結果となっています。これは、文書に目を通してくれている、行事に参加してくれたりということ、保護者の皆様が意識をして行ってくくださっているからこそその結果だととらえています。皆様の協力があることにより、学校の教育活動の効果は何倍にも何十倍にもなっています。今後も皆様の束になったお力添えをよろしくお願い申し上げます。</p> <p>○「<b>テレビを見る時間やゲームをする時間を決めている</b>」という項目は、<b>昨年度と比較して大きく評価が伸びています</b>。これは、家庭で過ごす時間が長くなっている状況だからこそ、しっかりと約束を決めているご家庭が多いということなのだと思います。今後も、家庭での過ごし方についてお子さんと話し合い、子ども達自身がよりよい判断力を身につけていけるようよろしくお願い申し上げます。</p> <p>▲<b>スマホやタブレットを利用する時間については、180分以上というご家庭も多数ありました。使う目的も様々ですので、一概に「ダメ」と言えるものではありませんが、望ましい使い方について、機会のあるごとに子ども達と話し合っただけければと思います。</b></p>

## 2 保護者の皆様の自由記述

◇色々とお気遣いはありますが、毎日の会話の中から探っています。コロナ禍の今は学校を楽しむことが最優先と思っているため、行事等ができない状況の中、諸先生のアイデアで学校への興味を高めてもらえたらと思います。

→現状の中での最善を職員全員で考え、充実した教育活動を展開できるよう努力して参ります。

◇宿題や家庭学習に自ら積極的に取り組む姿勢から、やらなければならないことを理解し、実践している点に成長を感じます。

◇友だちに声をかけようと心がけている姿や、周りの状況を見ながら次に何をすべきかを考えるなど、クラスの中での学びがとても多く、毎日1つずつクリアしていけるよう、自分なりに一歩ずつではありますが頑張っている姿が感じられます。

→他にも子ども達の成長や前向きな変化についての記述がたくさん寄せられました。どの子もきっと「今よりよくなりたい」「こんな自分になりたい」という気持ちを持っているはず。学校と家庭とで、そういった子ども達の様子を見守ると同時に、うまく刺激を加えながら、よりよい成長や変化に向けたサポートをしていきたいと思います。

◇最近私の言うことはあまり聞かなくなりました。毎日言うのは私も嫌なので放っておこうかと思いますが、それもできず親子で葛藤の毎日。これは反抗期なのかな？と感じています。

→成長の中ではこういう時期が必ずあります。きっと誰より本人が悩んだり葛藤を抱えたりしているはず。寄り添うことと同時に、大人として伝えるべきことはきちんと伝えるというバランスが大切です。学校と家庭とで協力して子ども達を育てていくためにも、懇談や面談等を通じて密に情報交換をしていきたいと思います。

※上記以外にもいろいろなお意見をいただきました。子ども達の指導、教育活動の改善・充実に生かして参ります。